

# Adolfo Barabino

# アドルフ・バラビノ ピアノ・リサイタル

## Program

R.シューマン

幻想曲 ハ長調 op.17 より 第一楽章  
「どこまでも幻想的かつ熱情的に演奏する」

A.スクリャーピン

ピアノ・ソナタ第2番 嬰ト短調 op.19  
「幻想ソナタ」

M.ラヴェル

「夜のガスパール」より オンディーヌ

F.ショパン

夜想曲 第13番 ハ短調 op.48-1  
夜想曲 第14番 嬰ヘ短調 op.48-2

C.ドビュッシー

前奏曲集 第1集 より  
第6曲「雪の上の足あと」  
第7曲「西風の見たもの」  
第10曲「沈める寺」

前奏曲集 第2集 より

第12曲「花火」

※やむを得ず曲目が変更になる場合がございます。予めご了承ください  
※未就学児の入場はご遠慮ください。

奈良  
公演

2021年11月26日 金 19:00開演  
(18:30開場)

DMG MORI やまと郡山城ホール 小ホール

東京  
公演

2021年11月30日 火 19:00開演  
(18:30開場)

浜離宮朝日ホール

料金(税込) \*全席自由 \*2公演共通

一般 (前売) 4,000円 / (当日) 4,500円

学生 2,500円 (学生券は日本アーティスト  
チケットセンターのみ)

チケット取扱

日本アーティストチケットセンター  
03-5305-4545

東京公演

朝日ホールチケット・センター 03-3267-9990

奈良公演

DMG MORI やまと郡山城ホール 0743-54-8000

お問い合わせ

日本アーティストチケットセンター 03-5305-4545 <http://nipponartists.jp/> **日本アーティスト**

主催 | DMG森精機株式会社  日本アーティスト



## アドルフォ・バラビーノ プロフィール

洗練された音色と卓越した技巧、そして深い知性と感受性に裏打ちされた解釈により、

アドルフォ・バラビーノは現代における最も優れたショパン演奏家の一人としての名声を築いている。

イギリスにおいては、ロンドン・フィルハーモニーとの共演でデビュー、さらにロンドン交響楽団とショパンのピアノ協奏曲第2番のレコーディングを行っている。

彼は定期的に日本に招かれ、東京サントリーホール、浜離宮朝日ホール、札幌コンサートホールKitara、横浜みなとみらいホール、静岡音楽館AOI等で演奏、「奈良ピアノ・フェスティバル」での演奏は毎日放送で放映された。

彼は2019年以来、「ニース・コートダジュール国際ピアノ・コンクール」の審査員を務めている。

アドルフォ・バラビーノは数多くのライブレコーディングを行っており、フランスではラヴェルが所有していたエラル・ピアノでの演奏がCanal 2で放映された他、マドリードのRadio Classica、南米ではベネズエラ交響楽団の他、リマ、キューバのオーケストラとモーツァルト、さらにショパンの2曲のピアノ協奏曲を共演、その様子は各国の国営放送にて放映された。ヨーロッパでは多くの主要都市でリサイタルを開催、ミュンヘンのガスタイグでの演奏の他、プラハ室内楽フェスティバルに出演、ブタペスト祝祭管弦楽団、ルーマニア国立放送管弦楽団、マルキジャーナ・フィルハーモニー等と共演している。

ジェノバに生まれ、エミリオ・ボニーノに師事。ドイツでの「The European Selection Winners & Master」に優勝、その後世界中で積極的な演奏活動を開始した。

アドルフォの音楽的なアプローチについてある批評家は「このようなニュアンスに満ちた美しい音はめったに聴くことが出来ない」と述べ、他の批評家は「ベルベットのタッチを持った偉大なヴィルトゥオーゾ」「深遠な音楽性を持つ偉大な才能」と評している。

アドルフォ・バラビーノはClaudio Record にショパンの全作品のレコーディングに取り組んでおり、同時に世界中でマスタークラスを開催している。

イタリアでは「Sant' Apolinare International Piano Festival」を設立、その芸術監督を務めている。第1回は2021年6月に開催された。

## アドルフォ・バラビーノのピアノ

アドルフォは、とても静かな人だ。

こちらの目をじっと見つめて、静かに話す。彼の暮らすイギリス南部の森や牧草地に囲まれた豊かな自然のなかでは、雨音や小鳥のさえずりや、木々の梢を揺らす風の音もまた、彼にとっての大切な音たちであり、それを遮る余分な音など全く必要ないのだ。

アドルフォのピアノもまた、静かだ。

隣の部屋から流れてくる彼が弾くショパンは、まるで細い蜘蛛の糸に下りた夜露が真珠のように小さく連なって、朝の透明な光に輝き始めたのを見るかのように、儂く美しい。やがて陽が昇れば消えてしまう。その真珠たちのつかの間の輝きは、とどめておくことのできない時間の流れを内包しているからこそ、小さくとも強い輝きを放つのだ。

それは、決してあらゆる人にとって直ちに心奪われる景色ではないかもしれない。でも、一旦その美しさに気付いた人にとっては、もはや、彼の音以外は受け入れがたいと思われるほど、強烈な印象となって心に刻まれる。

アドルフォのフォルテは、決して叫ばない。

どんな高みに向かう時でも、決して激昂して鍵盤をたたくことはない。しかし、そこに込められた情熱は、怒りは、哀しみは、畏れは、爆発することの許されない極度の緊張の中に表現されるからこそ、一層深い慟哭を、聴くものにもたらずのだ。

聴衆を圧倒するような超絶技巧や、輝かしい数々の有名コンクール受賞歴、または、はち切れんばかりの若々しさや大音量の迫力、そうしたもので聴衆の大喝采を浴びるタイプのピアニストではない。でもそうした華々しさから少し離れて、自身の心に本当に素直になってみたときに、魂の内面にじっくりと語りかけてくれるのは、アドルフォのようなピアニストなのではないだろうか。

アドルフォ・  
 バラビーノ  
 CD紹介  
 Claudio Records

ショパン

夜想曲 第1集「夜想曲 第1番~第10番」  
 夜想曲 第2集「夜想曲 第11番~第20番」  
 作品集 「ピアノソナタ 第2番「葬送」 作品35」  
 「即興曲(全4曲)」 「舟歌 嬰へ長調 作品60」  
 ピアノ協奏曲 第2番 子守歌、マズルカ他  
 (リー・レイノルズ指揮/ロンドン交響楽団)

## DMG MORI 全世界の生産拠点で カーボンニュートラル達成



**DMG MORI**  
 CO<sub>2</sub> neutral



### DMG 森精機株式会社

グローバル本社 | 東京都江東区潮見2丁目3-23  
 創業地・本店所在地 | 奈良県大和郡山市



DMG MORIのサステナビリティに関する取り組みはこちらからご覧いただけます。

**DMG MORI**